



園長 引地美津代

今年の夏は本当に暑かったですね。まだまだ残暑が厳しく、秋はまだ来てくれそうにありませんが、この暑さを満喫して過ごしたいと思います。子どもたちは水遊びはもちろんの事、今年は色水あそび、シャボン玉、色染めなど、色を意識して遊びが進んでいきました。今ちょっと流行っている遊びが、色水での混色、様々な素材を見つけ色水づくり、ゼリーづくり・・・中でもおひるごはんのブドウでの色水遊びはなぜか事務所の冷蔵庫で凍らす事が面白いようで、作っては「こおらせて～」と持ち込みますので冷蔵庫の中は不思議な色のペットボトルがいっぱいです。子どもたちの興味関心はやはり。不思議だな？やってみたいな！から始まり一人がまればあっという間につぼみさんまで浸透する。皆で遊びを広げてくれています。

今年は8月最初に同園会を行いました。60名の卒園生で43名も集合してくれました。はじめは照れくさそうにしていたお子様も玄関からランチルームまで入っていくと昔の記憶が蘇り、さっと遊びに入っていきました。学校の違うお友だちと抱き合ったり、ハイタッチしたり、和気あいあいとした雰囲気から始められました。在園生もお兄ちゃん、お姉ちゃんがこんなにいっぱい遊ぶことは経験がありませんのでびっくり・・・ずっと後をついていきながら遊んでもらう姿や愛おしそうにお世話をしながら『だって僕らもやさしくしてもらったから・・・』と言ってくれる会話でうれしく懐かしい気持ちでいっぱい。幸せな時間が流れました。



かえで保育園の自尊感情を育て、豊かな感性を育てる保育をすすめてき、少し大人になったこどもたちと再会できてほっこり時間を過ごせました。少しの時間でしたが触れ合ったり、話をしたりでき、それぞれの子どもの成長をみることができて安心するとともに現在の保育をもっと深めていき、素敵な子どもたちとまた出会うことを楽しみにしたいと思えた一日でした。また、夏休みお手伝い保育も3年目になりましたが、毎年楽しみにしてくれていたり、家族でスケジュールを調整してまで来てくれたり・・・

保育園を懐かしいと思ってくれることがいつまでも続き、ご家族の方とも今の状況や保育園時代の話ができたりする、同園会やお手伝い保育も今後もつなげていきたいと思っています。

さて、28年度が進み、半年が過ぎました。保育の面や保護者の方々からのご意見、要望にできるだけお応えできる体制を作って運営を進めてきました。

計画としての環境整備では、オリーブの木の植樹もでき、ダンディタイムの発足・かえでカフェのお母様方には手作りを進めて頂いています。子どもたちと様々なところに出かけ西宮の自然も調べてきています。

これからまた半期、夏を越えた子供たちの成長を楽しみに様々な体験ができるよう保育を進めていきます。

9月10日(土) 10:00~12:00

ダンディタイムで園庭整備と井戸のポンプのペンキ塗りをお手伝いをお願いします。

9月21日(水) 16:30~17:30

かえでカフェでおいしいお茶を飲みながら今後の計画をしていきます。お待ちしております。

## にこにこメッセージ♪

8月はいつまでも猛暑が続きましたが、かえでのこどもたちは暑ければ涼を求め、園庭の蛇口をひねって水遊びを始めたり、どろんこあそびを楽しむ姿が多く見られました。今夏は、幼児クラスを中心に色水遊びが広がり、様々な色水作りを楽しみながら、色水を混ぜ合わせることで新たな色ができることや同じ色でも水を増やすだけで少しずつ色が変わることなど色の発見から色あそびを楽しむ姿も見られました。月末までプールあそびを楽しみましたが今夏は風邪やとびひ等の病気の流行がなかったので、どのクラスも夏の遊びを満喫できました。

さて、かえで保育園では、一人ひとりのこどもたちのお誕生日を誕生日の日にお祝いしていますが、昨年度から夕方4時頃、園全体に♪ハッピーバースディの曲を流し、みんなでお祝いしています。曲が流れるとめばえのこどもたちも曲に合わせて、その場で手拍子をしたり、幼児クラスのこどもたちになると、お誕生日のお友達はどこにいるかと探し、そのお友達のところまで駆け寄りお祝いしてくれます。曲の途中で園長先生よりメッセージが入り、最後には「お誕生日おめでとございます」の言葉と共に園内は拍手でいっぱいになります。ほっこりとしたひと時が園中に広がる瞬間です。

主任 藤森寿美

### ～乳児クラスからのお知らせ・お願い～

- ・プールは終わりましたが、外あそび後はシャワーや沐浴を行います。体拭きタオルの用意を引き続きお願いします。

### ～幼児クラスからのお知らせ・お願い～

- ・プールは終わりましたが、シャワーを行いますので体拭きタオルのご用意をお願いします。
- ・これから、園外保育園に出かける機会が増えてきますので、登園の際は運動靴をお願いします
- ・週末には赤白帽子を持ち帰り、洗濯をよろしくお願いします
- ・登園帽子のゴムの確認もお願いします。

## 〔せんせいからのおはなしコーナー〕

先日、高校野球の決勝戦を見に行きました。毎年高校野球が始まると夏の始まりを感じ、高校野球が終わるともうすぐ夏が終わるなと感じます。主人と知り合って初めて高校野球に連れて行ってもらったのをきっかけに、私も少しずつ興味が出てきました。テレビで観戦するのもいいですが、やはり直接甲子園に行って見る方が、選手たちの全力で最後まであきらめない思いや熱気が強く伝わってきます。応援団やチアリーダー・吹奏楽部の演奏を見るのも大好きで、高校野球の魅力の一つだと思えます。

先日行った試合では、始まる前に両学校の吹奏楽部が、お互い相手の学校に対して演奏や声援で応援していました。“お互い全力を尽くして頑張ろう”と、これから戦う相手に対して握手をしたりお互いを応援しあったり、試合が終わった後にも“おつかれさま”とお互いを労う姿があったり・・・スポーツの中には、勝ち負けはもちろんありますが、相手を思いやる気持ちが溢れていると感じました。

高校野球を見ていると、どんな時でも相手を思いやる気持ち、どんなことにも全力で取り組むこと、当たり前のようなことが一番大切で難しいことだと改めて感じることができます。また、来年の夏はどんなドラマが見られるのか楽しみです！！

原田 千尋

ねらい：「季節を感じて遊び、色んなことを見つけて楽しむ」

う た：「どんぐりころころ・むしのこえ・チョチチョチアワワ・ココハトウチャン」

先月は初めての保育園のプール。小さな一人用プールに足を浸けるのさえちょっと怖かった最初でしたが、楽しいものだとなかると早く入りたい！待てない！とニコニコ笑顔なめばえさんでした。お水を手ですくうだけでも水が滴っていくのをしばらくじい〜と見つめて楽しんでいました。まだまだ園庭でお水遊びが続きそうですね。そして少し涼しくなった日には、みんなでバギーに乗って交通公園や東三公園までお散歩に行きます。何がみつけれられるか楽しみです。

### “ぼうし、落としてたよ”



お外に行くときに「帽子取ってね」と声を掛けると覚えていて、きちんと自分の帽子を選びます。帽子をかぶろうと何度か挑戦する姿も。お外に行くと日陰で風を感じながら過ごします。でも、まだまだ「帽子はかぶりたくない！」のめばえさん。帽子を付けるとすぐに頭をふるふる…！何か違和感があるのでしょうかね。今まではそこで大人が帽子をかぶせていたのですが、この日は違いました。帽子が落ちていたのをじい〜と遠くから見ていたお友達。てくてくと帽子に近づいて行くとそうと拾ってそのまま、「ん！」と帽子のないお友達に渡してくれました。かぶってくれないと分かると帽子までかぶせようともしてくれました。なんだかお世話をしてくれているようでとてもほほえましい光景でした。

### “手伝ってあげるね”



そんな風にお友達のお世話をしてくれるめばえさん。お部屋でもお友達のことを気にしてくれているようで、穴の中にポットンとおもちゃを入れる型落としをしていたときのこと。おもちゃがなかなか穴に入らずしばらく一人で頑張っていました。するとそれを見ていたもう一人のお友達が一緒におもちゃを握って、二人で奥まで入れようと手伝ってくれたのです。最初に遊んでいたお友達もパッと顔を上げた後、その子の気持ちを感じ取ったようで一緒に遊び続けました。やっと穴の中に入れることが出来るとお互い目を合わせて「にこっ」と笑ってパチパチと手を叩いて喜んでいました。その後も一人ひとつの型落としを持ってきて、黙々と遊び続けていためばえさんでした。一緒に何かに挑戦すること、それが出来たとき、お互いの気持ちを分かりあえるめばえさんの関係が今後も深くなっていけばいいですね。

### “担任の思い”

園生活にも慣れてくるとお外に行く・ご飯を食べる・布団で寝るなどの生活習慣を覚え、少しずつ“自分でやってみたい”という気持ちが芽生えてきました。抱っこではなく自分でお外やお布団まで向かってみたり、自分の帽子やお着替えを持ってみたりとめばえさんの“やりたい”気持ちがどんどんと生活の中に表れてきています。その気持ちが芽生えるのは今から何をやるのか分かるようになった一つの成長として、この気持ちを様々な場面で守って過ごしていきたいです。

## ～ふたばくみ～

ねらい：「からだを動かすあそびを楽しもう」

う た：「とんぼのめがね」「森のくまさん」「アジアシアヒル」

暑い真夏だった8月は本格的にプール遊びをして暑い夏も楽しんで過ごしました。8月後半から子どもたちの話す言葉が増えてきて「一緒に遊ぼう」や「大丈夫？」などと友達と関わる会話も聞こえてくるようになりました。また、音楽が流れると音楽にのり体を動かす姿があったり友だちと手を繋いで歩くことも増え友達を介した遊びが出来てきました。

### ～プール遊び～



7月から始まったプール遊び。初めはたくさんの水、大きいプールに少し怖がっていたふたば組のみんなですが、回数を重ねるにつれて水の遊び方が上手になっていました。水着に着替えようとするとき自分の水着を見てにこーっと満面の笑み。今からプールに入ると知るととても嬉しそうに水着に着替えていました。いざ、プールに入るとぞうさんのじょうろにお水を沢山入れて友だちや先生にかけると「きゃー、つめたーい」と大騒ぎ。「もっとかけて」とお願いする子もいるくらい遊べました。

### ～絵具遊び～



8月に初めて絵具遊びをしました。始めは恐る恐る見ていただけでしたが、ひとりが「やってみよう」と手を伸ばすと他のお友だちも次々に触っていきました。手に付いた絵の具を模造紙にぺったんとすると自分の手形ができ、「なんでだろう」と不思議そうにしていました。それから何度も繰り返していくとたくさんの手形が出来てとても嬉しそうでした。また、たまたま手に付いた絵の具が体に付くと面白かったのか自分の体に絵具をたくさんつけて楽しんでいました。赤、青、黄色の三色の絵の具の中から自分の好きな色を使い鮮やかな色も目で見て楽しんでいました。

### “担任の思い”

身体を動かしたり感触遊びをしたり個人の活動もクラスとしてまとまった活動も8月は沢山出来たように思います。友だちを意識することがふえてきたふたば組さん。友達が朝登園してくるとみんな名前を呼びとても嬉しそうに笑い合います。遊びの中でも友達の事を考えて遊ぼうとすることも増えてきて「じゅんばん」「どうぞ」と譲り合う姿も多くなってきました。これからも友達を思いやれる気持ちが育ってくれるよう見守っていきたいと思います。

西口智子・日笠加菜・林千紗

ねらい：「友だちと一緒にあそぶことを楽しむ」

う た：「とんぼのめがね、おばけなんてないさ、こぎつね」

7月からのプール遊びを毎回楽しみにしていたつぼみぐみ。暑さに負けないくらい元気いっぱい水遊びを楽しめました。また、最近では友達同士での会話がどんどん増えてきました。遊びの中でも会話を通して教え合ったり、楽しさを共有したりして遊んでいます。

まだまだ暑い日が続きますが、身体を動かしてたくさん遊びたいと思います。

### さかなつり



ある日、子どもたちがマジックテープの布と色板を組み合わせ、竿と魚に見立てて魚釣りをしている姿がありました。その遊びはあっという間につぼみ組のブームとなり、魚釣りあそびが始まりました。幼児さんから魚釣りの玩具を借りると、毎日のように魚釣りを楽しんでいます。バケツを用意すると、友だちとどっちがいっぱい獲ることが出来るか競い合ったり、狙いを定めて真剣に釣ったりと様々な姿をみせてくれていますよ。



そして魚釣りと共に、魚の絵を見ていた子どもたちから「これなに？」といった声があがってきました。そこで、部屋に魚の図鑑と生き物の図鑑を用意しました。すると子どもたちは自ら図鑑を手に取り、興味津々で魚や生き物を見ている毎日です。最初は一人で見ていた子も最近では友だち同士で見ることが増え、「見て！これ大きいね！」「これ、水族館にいるよ！」など会話をしながら楽しく見えています。

### 泥団子作り



園庭では自分たちで水を汲んできて、砂と混ぜ合わせ上手に固めて泥団子づくりをしています。

水はどのくらいいれようかな？どのくらいの大きさにしようかな？など様々なことを考えながら思い思いに作っています。少し前は泥に触れるのが苦手だなと感じていた子や、「先生が作って！」と言う子もいたのですが、今ではみんな全身泥んこになって団子作りに夢中です。出来た団子は本当に様々な形、大きさで、子どもたちが自分で一生懸命作ったというのがよく分かります。そして、少しずつさら砂にも興味をもってきているので、今後は自分の作った泥団子にさら砂をかけてきれいに仕上げていく姿も見られることを期待しています。



### “担任の思い”

遊ぶことが大好きなつぼみ組。見立て遊びや魚釣りあそびなど自分たちで道具を取りでしてきては、進んで遊ぶ姿がたくさん見られるようになりました。遊ぶ中で友達同士、衝突してしまうこともあるのですが最近では自分たちでお話して、「どうしたの？」「後で貸してあげるから待っててね」など、声を掛け合い友達の気持ちを理解しようとする姿が増えてきました。また、1つの遊びをみんなでも共有して遊ぶことも、とても上手になってきました。これからますます友達とのやりとりや、会話がが増えてくると思いますので、子どもたち同士の会話を大切に見守ってほしいと思います。

須藤聖美 三谷梨緒 高田奈沙

ねらい：「自由に表現することを楽しもう」 う た：「とんぼのめがね」「おおきなたいこ」

大好きなプール遊びを楽しんだり、泥んこをしたり、色水をしたりと夏の遊びを満喫しています。水の道作りをして遊ぶお友達、電車ごっこをするお友達、ぬりえを楽しむお友達などそれぞれにやりたい遊びに熱中する姿が見られるようになりました。1つの遊びを長い時間かけて取り組んでいるのでお話しを聞いたり、一緒に遊ぶのがさらに楽しくなってきました。お祭りコーナーではヨーヨーすくいが終わり、新しく金魚すくいが始まりました。金魚づくりを楽しんだり、金魚をすくって数を数えているお友達もいます。最近ではお屋さんさんの役にも挑戦する姿も見られるようになってきました。

### 色んな模様染めてみよう

前は丸めた紙を一色の色に染めて遊びましたが、今回は折った紙に少しずつ色んな色をつけて染めてみました。



色は「赤・青・黄緑・黄色」の4色！！それぞれに好きな色を思うままにつけてみました。折った紙をゆっくり広げると色々な模様や色に染まり「すごい！こんなんできた」と大盛り上がりでした。初めは紙全体を色に付けてしまい、上手く模様が出来なかつたり、濡れた和紙を広げるのが難しかったと苦戦しているお友達もいましたが傍にいるひかり組やだいち組のお友達が手伝ってくれました。教えてもらっているうちにだんだんとコツを掴み自分で出来るようになったお友達もいました。



### ～染めた紙で作ってみよう～

様々な模様がついた和紙は乾くとさらにみきれいに見えました。お部屋にはお祭りコーナーもあるのでちょうちんを作ってみることにしました。初めに暗いお部屋でライトで照らしたちょうちんをみると「めっちゃきれい」と静かに見していました。その後には「やりたい」とやるきいっぱいちょうちん作りに参加してくれました。のりを使って黒い画用紙をつけたり、はさみで切ったりそれぞれに作りたいタイプのちょうちんを作り飾りました。今ではちょうちんだけでなくうちわ作りにも挑戦しています。何度も物を作る経験をしているのでちぎった紙をのりで貼り付けていると「どこでかわかす？」と次の工程も考えられるようになってきました。どんな物ができあがるかとても楽しみです。



### “担任の思い”

遊んでいる中に自然とひかり、だいち組のお友達も入ってきてくれるので分からないことはお兄ちゃんお姉ちゃんに教えてもらえる機会が沢山あります。つぼみ組がお部屋に遊びに来てくれると「それはしたらあかんねんで。これ使っているよ」と普段してもらったことを教えてあげる姿が見られました。自分だけでなくお友達のことも考えてあげたり、何かしてあげようとする姿をみるととても嬉しく思います。

9月もピアノでに合わせて身体を動かしたり、思い思いに作品をつくったり、楽器の音をならしたりして様々な遊びを楽しみたいと思います。「先生の真似をする」から「こうしたい、やってみたい」と子どもたちの思いがたくさんでくるようになってきたので、〇〇しないとイケないではなくそれぞれの表現を私も楽しみながら、みんなで遊んでいきたいと思っています。

ねらい：「友だちと一緒にあそぶ事を楽しむ」

う た：「やまのワルツ」

8月ではお盆休みにも入って、お友達が少ない日もありましたが、登園したお友達と水遊びや紙染めなど好きな遊びをして過ごしました。お休みが明けると、「昨日なユニバーサルいったよ！」「ぼくはプールいった！」など、楽しそうなお話もたくさん聞かせてくれました。

9月では少しずつ運動発表会に向けて、「お友達と一緒にだと楽しいことが増える！」など、お友達との関わりを今よりももっと楽しんでもらえるように、一緒に触れ合える機会を増やしていきたいです。



### “セミのトントン相撲”

「はっけよーい、のこった！！」と、元気のいい声が聞こえてきたかと思うと、トントン箱を叩いてはお互いに一生懸命です。「あー、落ちちゃったあ。」「やった！勝ったぞ！」など大興奮でした。一生懸命叩いて空き箱はボロボロになってしまったので、新しく線も付いた土俵を作り、みんなにプレゼントすると、とても喜んでくれたようで、セミを並べてお相撲をする人、応援する人、行司役の人に分かれて、大熱戦が始まりました。次は何のお相撲をしようかと子どもたちと相談中です。

だいちさんが折り紙でセミを作っているのを見て、ひかりさんも興味が湧いたようで、みんなでセミ作りが始まりました。自分の好きな色の折り紙で、それぞれかわいい顔もついている個性たっぷりのセミができました。あまりにもかわいらしいセミがたくさん出来たので飾ろうかと考えていると、一人のお友達が空き箱を持ってきては裏返し…お友達を誘い…セミのお相撲が始まりました。。次は何のお相撲をしようかと子どもたちと相談中です。

### “トマトシャーベットづくり”



ひかりさんで今まで一生懸命に育ててきたトマトと、お家から持ってきてもらったトマトを使ってみんなでトマトシャーベットを作りました。なんと集まったトマトは全部で102個もあり、とってもたくさんのトマトを使って作ることが出来ました。ひとつひとつ湯剥きをしたり、すりつぶしたり、いったいどれほどの重さがあるのか計ってみたり、お鍋でグツグツ煮たり…とみんなとても一生懸命に作ってくれました。まだあったかいものを味見するととても嬉しそ

うでした。

おやつの時間になり、いぶきさんやだいちさんにもおすそ分けしてみんなで食べました。「あまーい！！」「冷たくておいしいね！」と大人気でした。自分たちで一生懸命育てたトマトをクッキングし子どもたちと一緒に味わうことが出来よかったです。

### “担任の思い”

8月では、プールや蝉取り、思い切り泥んこになって遊んだり、水遊びをしたり、、夏の遊びを満喫しました。そのなかでも同じクラスの子もだけに限らず様々なお友達との関わりが見られました。「セミの折り方は〇〇くんが教えてくれる」「つぼみさんのお手伝いは〇〇ちゃんがよく知ってる」「色水のお花の場所は〇〇くんが知ってる」など、自分たちでお友達のいいところを見つけて積極的に関わってくれます。4月から始めている「いいところさがし」が今も自然と継続できていることに嬉しく思いますし、これからもお互いのいいところを、もっともっと見つけて欲しいと感じます。

## ～だいちぐみ～

ねらい：「友だちと力を合わせることを経験する」「収穫の喜びを味わう」

う た：「きっとできる」

お休みにお出かけをしたり、園で思い切り夏のあそびを楽しんだり、元気いっぱい過ごした8月でしたね。お昼寝の時間をとると、気持ちよさそうに眠る子の姿も多かったように感じます。子どもたちの大好きなプールあそびは終わってしまいましたが、引き続き体調に気をつけながら、水あそびも楽しみたいと思います。かぼちゃやメロンの栽培は、虫がついてしまったり上手く実が育たなかったりと苦戦中です。受粉の方法を知り「朝9時までにしなないと！」とそわそわしているだいちさんの姿を見ていると、どうか上手く育てて～！と願うばかりです。

### “いっしょに居たいな”

8月になり、めばえ・ふたば組への“お手伝い当番”が始まりました。だいち組として代々続いている活動ではありましたが、なるべく子どもたちの自主性を大切にしたい、気持ちのこもった関わりでなければ意味がないと思い、担任から提案することはしていませんでした。

しかし、少し前まではお世話をしてもらっていた16人のだいちさんも、気付けば年下の子への興味が湧き、関わる中で自然と笑顔がこぼれ、「かわいい」「一緒にあそびたい」という言葉が毎日のように聞かれるようになっていました。朝の早い時間や延長保育で関わるだけではなく、園庭に出ればめばえ・ふたばさんをガラス越しに見つけて優しく見つめています。しゃぼん玉をまだ上手に吹くことが難しいお友だちには、傍に寄り沢山のしゃぼん玉を作ってあげていました。それを見て手を伸ばしながら喜ぶお友だちの姿を“喜んでくれてる。嬉しい！”と感じるだいちさんは、立派なお兄さんお姉さんになってきました。



みんながお昼寝から目覚める頃、「先生、Aちゃんのところ行ってきてもいい？」とふたば組に自ら向かう子の姿がありました。Aちゃんが保育園をお休みした日には、「今日はお休みだった…お熱かなあ…」と心配そうに呟き、また別の日には「今日は来てたよ！靴があった！」と嬉しそうに報告してくれます。そんなお友だちの姿に刺激を受けたのか、めばえ・ふたば組へお手伝いに向かう子の数が日に日に増えていきました。

そこで、だいち組のみんなに相談してみることにしました。「お手伝いに来てくれるのはとっても嬉しいと思うの。でもね、一度に沢山の友だちが行くと困っちゃうと思うんだ。」するとすぐに提案がありました。「じゃあさ、交代でしょうよ」「ああ、いいね」「前にザリガニのお当番してたペアにする？」「そうしよう！」「じゃあ先生、これ（お当番表）のザリガニのところだけ変えてね」自分たちでより良い方法を見つけ出せるようになったことへの喜びと、だいちさんの中では小さなお友だちと過ごしたい気持ちがこんなにも膨らんでいたのかと驚きました。

「でもお手伝いって、何したらいいかわからないって子はいない？」と尋ねると、そ〜っとBちゃんが手を挙げました。「うんうん。そうだね。じゃあよくお手伝いに行ってくれてるCちゃん、どんなことしてるの？」「えっとね、おやつと一緒に手を洗いに行ったり、一緒にあそんだり」Cちゃんはきっと大好きなお友だちのことを思い出していたのでしょね、嬉しいような照れくさいような表情で教えてくれました。

### “担任の思い”

子どもたちは、今までお兄さんお姉さんがしてきたことに対してもちろん“憧れ”もあるとは思いますが、“だいち組だから”と当たり前になっているところもあるのではないかと思います。ですが、“だいち組になればするもの”ではなく、子どものその時の想いや考えがあってこそ意味があると思うのです。小さな子を愛おしいと感じる子どもたちの心があったからこそ、今回のお手伝い当番に繋がりました。自ら「やりたい！」と声を上げ、自分たちで決めたことで、今後どのような姿が見られるのか楽しみです。

河本 彩奈



## 保護者の方からのおはなしコーナー

お盆休みは、虫採りに明け暮れ大人が寒気を感じる程の数のセミを採り、急に男の子らしくなった息子。

先日、主人が家で鍵の修理をしていた時、‘パパの仕事を手伝え！’と仕上げのネジを2本手回してとめる事になり、大はりきりの息子。だかが2本のネジを真剣に取り組む事数分…無事にやりとげる事が出来ました。次の日息子は‘パパの工事も手伝ったしもうオレは男やで！パパみたいな男になるねん！’と凛々と言う姿にちょっとおかしいやら（笑）嬉しいやら…男らしく力強く成長してくれる事を願います。

だいち組 ゆうこさん

新しい環境のお部屋生活に大変手こずる息子さん。

やっとこ慣れてきて最近はムチャクチャ楽しそう♪

夕食時にお姉ちゃんに負けじと今日楽しかったことをおしゃべりしてくれます。

いぶき組 まさこさん

園に着くと、ニコニコ笑顔でとってもうれしそう♡大好きなお友達と先生方の顔を見ると、両手をばたばたして大喜びで、楽しい1日の始まりです。

めばえ組 ゆきこさん

なかなか保育園に行きたがらない息子、そんなお年頃なのかなあとと思いますが、それでも母より先にお友達や先生の名前をどんどん覚えて、最近ではお友達同士の触れ合いも少し見られるようになったかなと思います。家で教えていない言葉を覚えたり、これから色々な体験をしてたくましく育って欲しいなと思います。

ふたば組 ゆみこさん

保育園で、トマトの栽培を始めた頃から「種」に興味を持ち果実や野菜の種を取っては、ジップロックへ保管。

そして、この種を植えてみたい！と。

自分で種まきし毎朝、大きくなあれ！と水遣りしている姿をみていました。

すると、スイカの種から芽が出ました。

目をキラキラさせて、芽が出たよ！

ママ、スイカってどうやって育てるの？

スイカの育て方を研究。スイカできたら、

食べようね☆と収穫を楽しみにしています。

ひかり組 えりさん

入園してから5カ月、はじめた大泣きだった娘もすぐに園での生活に慣れ、毎日楽しく通っています。

家に帰ると、お友達のことを話してくれたり、園で覚えた歌やおどりを見せてくれたり、いろいろなことを吸収し、日々成長していることが、親としてとても嬉しく思います。

最近の口癖は、「先生に言っとくー！」

家であったことを大好きな先生に教えたいという意味のようです（笑）

これからもお友達や先生との関わりの中でいろいろなことを学んでほしいと思います

つぼみ組 みはるさん

保育園で食育としてクッキングを体験させて頂いている影響で、家でもたくさんお手伝いをしてくれる様になりました。

とうもろこしの皮をむいたり、レタスをちぎったり、お手伝いをしてくれた時は食事もとても楽しそうです。

卒園する頃にはどれくらい出来るようになってきているのかとても楽しみです。

つぼみ組 よりえさん

つぼみ組 よりえさん

## ～お台所から～

じりじりとした暑い夏も終わり、だんだん過ごしやすい季節になってきましたね。秋は食欲の秋ということで、9月の献立も少しずつ秋の食材を取り入れていきたいと思えます。

### 8月の食育活動の様子

#### ・ずんだ団子（だいち組）

枝豆をすりこぎですりつぶし、団子を丸めて茹でて作りました。すりつぶすのが大変そうでしたが、とても頑張って仕上げてくださいました。

#### ・焼きとうもろこし（だいち組）

バーベキューセットを使って、園庭でとうもろこしを焼きました。炭で焼くにおい、「めっちゃいいにおい！！」と嬉しそうに話していて、おかわりもあつという間になくなっていました。

#### ・アイスクリーム屋さん（幼児）

コーンカップにウエハースをトッピングして、アイスクリーム屋さんをしました。

「冷たくて美味しい！！」と子どもたちにも大好評でした。

その他にも、つぼみ組では栽培したオクラを茹でて食べました。4月から食材に触れる機会を少しずつ進めてきたことで「またやりたい！！」「苦手だったけど食べたよ！！」などの話してくれます。今後も子どもたちの気持ちを大切に考えて、食育活動を進めていきたいと思えます。

### 9月の献立 旬の野菜

さつまいも	しめじ	エリンギ
マッシュルーム	ごぼう	まいたけ
なす	なし	ぶどう

### 9月に予定している食育活動

- ・五平餅・・・ひかり組
- ・しめじ・まいたけをほぐす・・・つぼみ組
- ・みたらし団子・・・いぶき組
- ・5月に作った梅干しでクッキング・・・だいち組



ずんだ団子（だいち組）



アイスクリーム屋さん（幼児）



焼きとうもろこし（だいち組）



# ★お願い★

- ・9月1日(木)～9日(金)は敬老週間です。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒におやつを食べたりゆったりとした時間を過ごして頂きたいと思っております。お待ちしております。

## こんなことしたよ♪

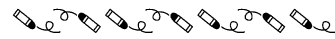
とっても暑い日が続いた8月ですが、こどもたちはプールあそびを楽しみました。プールがある日は朝から「今日はプールの日だよね?」「プールまだ?」ととてもわくわくした様子でした。幼児の大きなプールでは、みんなで大きな水しぶきをあげてバタ足をしたり、顔を水の中につけてみたりと思い思いに水遊びを楽しんでいました。そして、1階乳児のプールでも、水の感覚に触れてとっても気持ちよさそうでした。



8月19日だいち組が夏休み中の松秀幼稚園へ遊びに行かせて頂きました。広い幼稚園内で、ざりがに釣りをしたり、大きな畑を見たりと、かえで保育園にはない環境に興味津々な様子でした。暑い日でしたが、みんな元気いっぱい幼稚園内を楽しみました。帰りは、パンやさんに寄りパンを購入しました。自分で好きなパンを選ぶことにみんな真剣な表情でしたよ。その後は夙川公園の日陰でおいしく頂きました。



- ・健康調査票への記入を忘れずお願いします。必ず、検温、降園時間、お迎えの予定の方の記入をしてください。汗ばむ季節ですので引き続き、全クラスシャワーを行います。タオルや着替えの用意もお願いします。
- ・お天気の良い時は園外保育に出かけます。必ず運動靴で登園してください。つぼみ～だいち組、園置き用の靴のサイズなどの確認をお願いします。
- ・持ち物に名前をご記入下さい。



## 9月の予定

- 1～9日(木～金) 敬老週間
  - 2日(金) だいち(午後から大谷美術館)
  - 9日(金) 絵画
  - 13日(火) クラルテの人形劇観賞
  - 20日(火) 誕生会
  - 26日(月) 絵画
    - 月例健診
  - 27日(火) だいち(北山森林植物園)
  - 28日(水) 全クラスお弁当日
    - めばえ・ふたば「親子であそぼう」
  - 30日(金) 巡回指導
- 1・8・15・29日(木) は体操の日です。
  - \*体操服の着用をお願いします。
- \*だいち組の園外保育の詳細はボードでお知らせします。ご確認をお願いします。

## 10月の予定

- 15日(土) 運動発表会
  - 職員研修
- 21日(金) つぼみ組懇談会
- 25日(火) 幼児バス遠足(園児のみ)
- 28日(金) ふたば組懇談会